

つとぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

令和2年7月1日現在の寿台
総世帯数 1,398世帯
総人口 2,875人
男 1,345人
女 1,530人

松本市寿台公民館
〒399-0021
松本市寿豊丘649-1
TEL. (0263)58-6561
FAX. (0263)86-7964

三丁目市営住宅建て替え工事 三丁目町会長 宮下 茂

寿台バス通りから通称「スズラン通り」を北へ入ると赤い屋根の三丁目公民館が目に入ります。左に大きくカーブする通りの両側には、高層住宅が建ち並び、かつての面影とは一変した景観となりました。通りの南側は5階建てのA棟、北側は3階建てのB棟となります。今回B棟最後の工事、B3・B4棟が竣工し、4月には入居もほぼ終了しました。各棟にはエレベーターが設置され共有部分も広く確保され、また外廻りも、駐車スペース・歩行者用スペース共に広々とし、ゆったりとした居住空間となっています。



松本市町会連合会長に 就任された内山連合会長へ インタビューしました！

内山博行会長は平成27年に寿台地区の町会連合会長に就任され、今年で6年目になります。平成29年に35地区ある松本市の町会連合副会長を一期務め、令和2年会長に就任されました。コロナ禍の中、内山会長に地区の皆さんへの想いをお聞きしました。

○新型コロナウイルスにより、従来の生活から変化している今、会長が思っていることは？

2月末から皆さん自粛しているため、高齢者が多い寿台地区の健康被害が心配です。

先日開催された、寿台マルシェでは、みなさん外に出掛けていないことが分かりまし



た。少なくとも3カ月以上は出歩いていないのではないのでしょうか。「久しぶりで楽しかった」という声が聞かれました。

また、子どもたちの活動が限りなく制限されていることも気掛かりです。

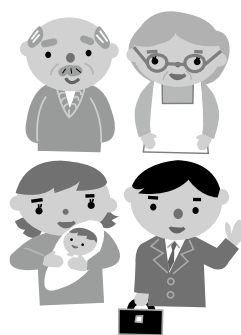
夏祭りも昨年までは、流しそうめんや露店などのイベントを楽しみに子どもが来てくれていました。今年は開催できなく、寂しく思います。

地区の行事を開催できずにいる今、自宅での自粛生活が長く人と会えない、運動をしないなどの健康被害が非常に心配です。

○寿台地区の皆さんへ一言

コロナ対策が整うまで、コロナに負けず、どうかご自愛ください。

地区における行事がすべてストップしていますが、三密を意識し、規模や内容を検討しながら、なるべく諸行事を実施していきたいと考えています。



花いっぱい

6月14日(日) 緑化推進委員会の皆さんによって、ふれあいセンター前の花壇に花が植えられました。色とりどりの花が並び、とてもきれいで癒されます。



寿台マルシェ



6月25日(木) 寿台ふれあいセンターにて食品・衣料品等5つの移動販売が行われました。梅雨の時期

ではありましたが、天候にも恵まれ、開催日和となりました。三密を考慮しての開催でしたが、参加された方からは「久しぶりに会えてうれしい」「楽しかった」という声が聞かれました。

マレットゴルフ大会

東町会

6月6日(土)の第12回町内公民館主催のマレットゴルフ大会に28名参加頂き、盛大に開催されました。

コロナに負けない様に、元気に楽しく、頂点めざして頑張って下さいと挨拶、同好会の協力のもと、昨年優勝の男子、堤欣也さん、女子の小林磯子さんが優勝カップを返還されて、7組に分かれてプレーを行い、好ゲームの中、男子小澤光雄さん(54打)女子林昭江さん(56打)が見事に優勝されました。

東町会町内公民館長



公民館長杯に参加して

小澤 光雄

去る6月6日(土)第12回東町会マレットゴルフ公民館長杯が実施されました。当日は梅雨入り前の晴天に恵まれ、また、数日前の公園整備により、大変美しいコースで大会が出来ました。私も一組で四名の皆様と楽しくプレーが出来ました。また、いつもと違い、山ホールがおもしろい様に決まり、今迄最高のスコアで第12回の優勝を飾る事が出来ました。これもメンバーに恵まれ、リラックスしてプレーが出来たためと思います。



大会が終わって

林 昭江

6月6日、寿台公園にて、第12回東町会公民館長杯のマレットゴルフ大会が行われました。新型コロナウイルスでも、これも中止の近ごろです。役員の方は悩まれたようですが、マレットゴルフは三密にはならず、寿台公園は不特定多数の人が集まる訳でもなく、顔なじみばかりです。1万円の賞品の前で大勢の方が元気にプレーを楽しむことが出来ました。

この大会に合わせて、草刈りやマレット場の整備、その他、色々な準備をして頂きありがとうございました。

大会を終えて思うことがあります。東町会が高齢者が多く、歩いても行かれる寿台公園は、これから大切な場所になるのではないかと思います。松が枯れないことを願っています。



寿台マレットゴルフ同好会春季大会開催

同好会事務局 青木 慎一

新型コロナウイルスの感染拡大により、4月から同好会の事業を停止していました。6月に入り緊急事態終了の宣言を受け、6月16日に新年度最初の事業として「春季マレットゴルフ大会」を開催しました。

当日は梅雨の晴れ間の絶好の天候に恵まれました。会員同士の久しぶりの顔合わせ、マスク越しに互いの健康、近況を語り合うなど話がはずみます。名物の「お山のホール」では球が登っては落ち、登っては落ち「アー、ヤダー」悲鳴の連発です。体調を崩された方もおらず楽しい半日となりました。参加人員24名、競技1位は実力者の4丁目Hさん(女性)でした。

寿台マレットゴルフ場は、昭和59年に松本市教育委員会により14ホールのマレットゴルフ場として開設され、その後18ホールに増設されました。近隣地区の方を含め年々利用者が増加して同好会が発足し現在に至っています。同好会では競技会などの他にコース整備、公園清掃・草刈り、トイレ清掃なども行っています。

